

わきのぼり

④脇登の田の神像

ひやくにちぜき

この田の神は「おねっ（百日咳）の神さあ」として知られており、子どもが百日咳にかかると、火吹竹で頭部を叩きながら回復を願ったと言われています。

【脇登の鶴田川河口から約300メートルほど上流の遡る田畑の畦の上】



こうちせいりとうきねんひ

⑤耕地整理等記念碑

鶴田川周辺の耕地整理や河川改修などを行なった記念碑。

【昭和25年（1950）建設。
鶴田川上流のため池西側】



りんかいあんあと

⑥臨海庵跡

海潟岡集落の山手の墓地内にあり、開山は心翁寺二世丹露和尚と言われる。後方の石仏の総高は2メートル余、台座の裏面に「寛文九天乙酉小西義辰」と刻まれており、僧侶の墓である無縫塔2基が残されています。

（寛文九年は1669年）

